TOTO

NEWS RELEASE

企業情報

2025年12月9日

1980年6月の販売開始から45年5ヵ月

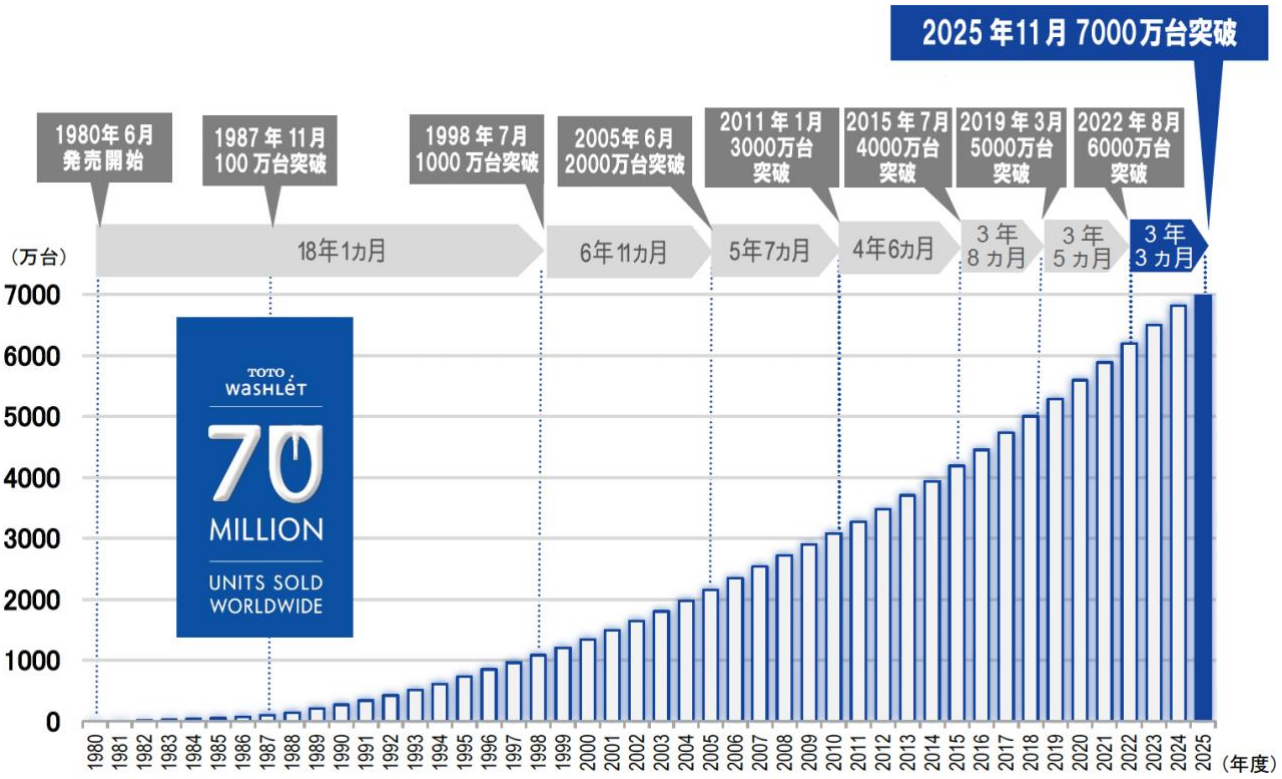
ウォシュレット累計出荷台数7000万台突破

～海外でも伸長が続くウォシュレット、「健康に寄り添う」新たな価値提案も～

TOTO株式会社（本社：福岡県北九州市、社長：田村　信也）の**温水洗浄便座「ウォシュレット※1」の累計　出荷台数が2025年11月に7000万台を突破しました。**（シートタイプ・ウォシュレット一体形便器、国内・　海外合計）。1980年6月に販売開始以来45年5ヵ月、住宅やパブリック※2などさまざまな用途のトイレで　採用されています。また米州や欧州、アジアをはじめとする海外では各地域に根差した提案活動を継続しさらに需要が拡大し、売上が伸長しています。加えて、2025年8月に発売される新商品では、落下中の便をセンサーでスキャン・計測し、そのデータをアプリと連携させることで、日々の健康をサポートします。これにより、「健康に寄り添う」という新たな価値を提案しています。

※1：「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です

※2：商業施設、交通施設、オフィス、学校など、住宅以外のあらゆる施設のトイレをTOTOではパブリックトイレと呼んでいます



デザインと機能を高度に融合させたウォシュレット一体形便器「ネオレスト」シリーズにて2025年8月に発売した「ネオレストLS-W／AS-W」では、ウォシュレットに内蔵した便スキャンセンサーで、使用時に落下中の便の形（硬さ）・色・量を自動計測します。計測したデータは「TOTOウェルネス」アプリに送信され、毎日の便の状態や傾向など、生活の気づきとなる情報を提供します。

TOTOは、無理なく自然と続けられる健康習慣「デイリーウェルネス」を提案します。

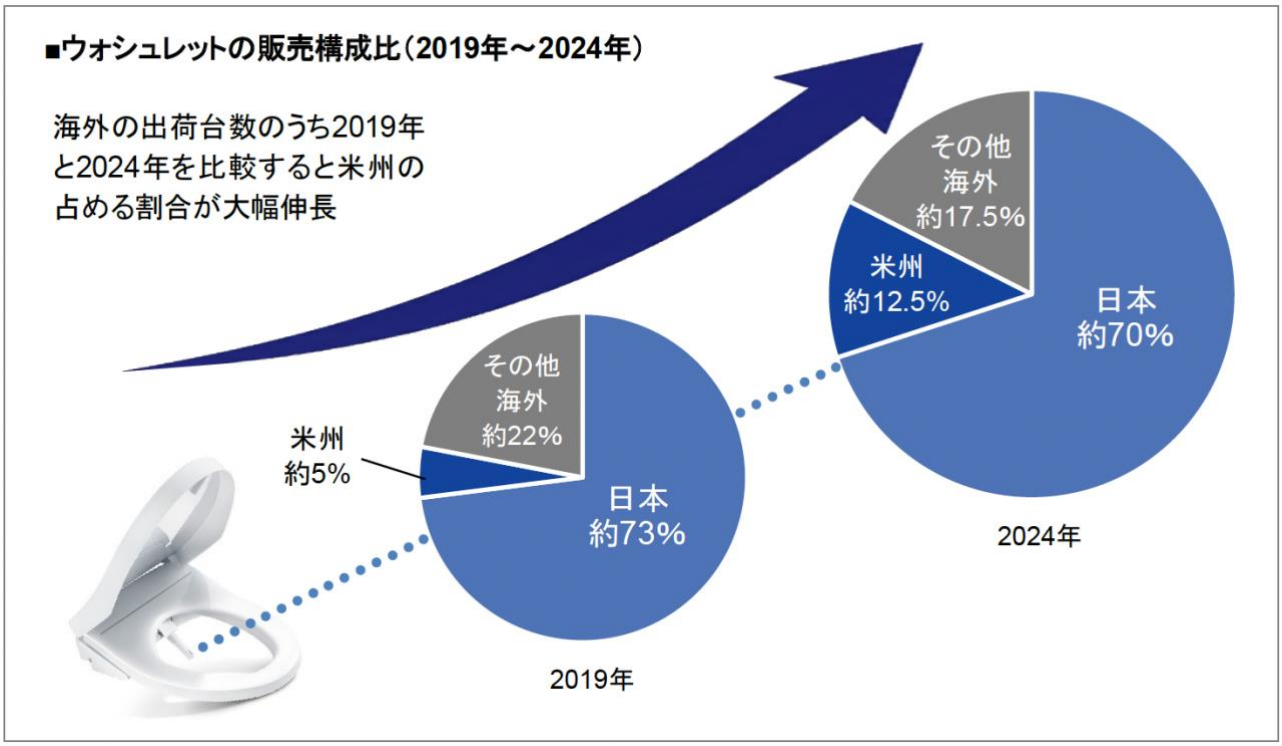
ネオレストLS-W

ネオレストAS-W

世界で加速するウォシュレット

海外各地域の販売状況

ウォシュレットの海外販売は、1980年代後半にアメリカからスタートしました。各国の生活文化、デザイン　嗜好などを追求しながら、100以上の国で発売し、中国に続き、米州、アジア・オセアニア、欧州を中心に　ウォシュレットの需要が増加しています。累計5000万台に到達した2019年は海外比率が約27%だったのに対し、直近の2024年では海外比率が30%を超えています。なかでも直近5年で一番伸び率が高い米州は、市場参入以降、販路拡大に向けウォシュレットの体験の場を設け、地道な認知活動を続けてきました。現在は普及期に入り、ソーシャルメディアの発達やインバウンドの増加による追い風、コロナ後の清潔意識の急激な高まりにより、大幅に伸長しています。今後も主力チャネルである建材店（Kitchen＆Bath Shop）ルートやeコマース、大型小売店など購入できる場の更なる充実に加え、メンテナンスや修理等のサービス向上にも努めていきます。



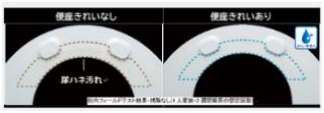
ウォシュレットの販売を後押しするアフターサービス

海外でのウォシュレットの販売拡大に伴い、修理技術やサービス向上へのニーズも同様に高まっています。購入いただいたお客様に日本と同様のアフターサービス体制を構築できるよう、サービスマンの技術向上に力を入れており、TOTO基準に基づいた適切な修理やサービスが世界中どこでも提供できるように取り組みを続けています。その一環として、修理・応対のスキルを磨き続け、互いに高め合うことを目的として世界各国のサービスマンが参加する「ワールドサービスマスターズ」を2023年から実施しています。

ワールドサービスマスターズの様子

TOTOの温水洗浄便座「ウォシュレット」の歩み　＊「」は商品名、〈 〉は機能・技術名

1980	「ウォシュレット」発売（6月） 「G シリーズ（貯湯式）」「S シリーズ（瞬間式）」の 2 タイプで展開	 1980 「ウォシュレット G」
1982	TVCM「おしりだって、洗ってほしい。」（9 月）	
1983	<ビデ機能>（7月） <セルフクリーニング>（7月） 洗浄開始前にノズル先端のヘッド部を自動で洗浄	
1986	「ウォシュレット」の海外販売開始（11月） 米国で「ウォシュレットSⅢ」を販売	
1987	ウォシュレット一体形便器「ウォシュレット QUEEN」発売（11 月） 便器とウォシュレットを一体化した TOTO 初の商品	
1991	「パブリック向けウォシュレット」発売（6 月） <オゾン脱臭>（12 月） ニオイの元をオゾンで分解する脱臭方式 →1996 年からはオゾン発生装置不要な〈触媒脱臭〉方式を採用	
1993	タンクレストイレ「ネオレスト」発売（4 月） 業界初のコンピュータ制御による新洗浄方式で タンクレスを実現したウォシュレット一体形便器	 1993 「ネオレスト EX」
1998	累計出荷台数 1000 万台突破（7 月）	
1999	「ウォシュレット　アプリコット」発売（10月） 〈ワンダーウェーブ洗浄〉により高級シリーズの貯湯タンクをなくし小型化 <ワンダーウェーブ洗浄>（10月） 水玉吐水で、少ない水量でたっぷり感のある洗い心地を実現	 1999 「ウォシュレット　アプリコット」 1999 〈ワンダーウェーブ洗浄〉
2000	<便ふたオート開閉> <オート便器洗浄>（8月） 人体検知センサーにより、人が近づく／離れると自動で便ふたを開閉、便器洗浄	
2005	累計出荷台数2000万台突破（6月）	
2009	<新ワンダーウェーブ洗浄>（8月） 大小の水玉を交互に連射し、強さとたっぷり感	

2011	累計出荷台数3000万台突破（1月） <きれい除菌水> <ノズルきれい>（2月） きれい除菌水＝水を電気分解することで除菌成分（次亜塩素酸）を含む水 ノズルきれい＝使用後のノズルをきれい除菌水で除菌	 2011〈ノズルきれい〉
2012	<便器きれい>（2月） 便器きれい＝きれい除菌水を使用後の便器にふきかけ、便器のきれいを長持ち <バルーンジェット技術>（10月） ポンプを使わず水と空気の流れの制御だけで水玉吐水を実現 ボリュームゾーンのウォシュレットの省エネ化を推進	 2012〈便器きれい〉
2014	<Actilight >（6月） ※海外品のみ 光触媒の技術を活用し、見えない有機物汚れを分解、菌の繁殖を防ぐ <エコリモコン>（10月） ボタンを押す力で発電する電源レスなリモコン	
2015	<においきれい>（2月） トイレ空間のにおい成分を除菌水フィルターで捕集して脱臭 累計出荷台数4000万台突破（7月）	 2015〈においきれい〉
2017	グローバル統一モデル「ネオレストNX」発売（8月） ウォシュレットと便器の“真の一体形”をめざしたフラグシップモデル <エアインワンダーウェーブ洗浄>（8月） 水玉に空気を含ませて大粒化し、おしり洗浄のたっぷり感をさらに向上	 2017 「ネオレスト NX」 2017〈エアインワンダーウェーブ洗浄〉
2019	累計出荷台数5000万台突破（3月）	
2021	「ウェルネストイレ」のコンセプトを初表明（1月） さまざまな健康状態がチェックできる機能が搭載されたトイレの実現をめざす <便ふた閉止後洗浄モード>（8月） 便座から立ち上がった後、自動で便ふたが閉まり便器を洗浄	
2022	グローバル統一モデル「ネオレストLS」発売（8月） 「世界をリードする新しいネオレスト」を目指して開発 継ぎ目のないフルスカート便器や金属調アクセントカラーが特徴 <便座きれい>（8月） トイレ使用後にきれい除菌水を便座裏の先端部分にふきかけ、汚れを漂白・除菌 累計出荷台数6000万台突破（8月）	 2022 「ネオレスト LS」  2022〈便座きれい〉

2023	**壁掛けトイレの最高峰モデル「ネオレストWX」発売（8月）** 欧州を中心とした海外で壁掛けタイプの「ネオレスト」を発売 空間と調和する幾何学的なフォルムが特徴 **ウォシュレットアプリコットP「TOTOでかけてトイレ」アプリ開始（8月）** 利用者が自身のスマホにアプリをダウンロードし、ウォシュレットの リモコンとして使用できるサービスを開始	 2023 「ネオレスト WX」
2025	ウェルネス対応トイレ「ネオレストLS-W/AS-W」発売（8月） 落下中の便を自動でスキャンし、便の形・色・量を計測する機能を搭載 そのデータを「TOTOウェルネス」アプリに送信し毎日の便を記録する 累計出荷台数7000万台突破（11月）	

主な社外評価　＊「ウォシュレット」および「ウォシュレット一体形便器」 ＊海外向け商品

西暦	受賞・評価名	評価機関	対象商品・技術（発売年）
1993	グッドデザイン賞	公益財団法人日本デザイン振興会	ネオレストEX（1993）
2002	グッドデザイン賞	公益財団法人日本デザイン振興会	ネオレストEX1（2002）
2005	ものづくり日本大賞　優秀賞	内閣総理大臣表彰制度	ネオレストの開発
2006	グッドデザイン賞	公益財団法人日本デザイン振興会	ネオレストA（2006）
2009	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	ネオレストAH（2007）
	レッドドット・デザイン賞	ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター	ネオレストAH（2007） NEOREST SERIES/LE*
	グッドデザイン・ロングライフデザイン賞	公益財団法人日本デザイン振興会	ネオレスト
2012	「機械遺産」認定	一般社団法人日本機械学会	ウォシュレットG（1980）
2013	レッドドット・デザイン賞	ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター	WASHLET D Shape*
2014	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	NEOREST GH* NEOREST XHII* NEOREST 750H*
	「戦後日本のイノベーション100選」選定	公益社団法人発明協会	ウォシュレット
2015	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	NEOREST AC* WASHLET SG* Standalone WC and WASHLET*
	日本流体力学会 2014年度学会賞　技術賞	一般社団法人日本流体力学会	バルーンジェット技術（2012）
	レッドドット・デザイン賞	ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター	ネオレストRH（2015）
	電波功績賞　電波産業会会長賞	一般社団法人電波産業会	エコリモコン（2014）
2016	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	ネオレストDH（2015）
	レッドドット・デザイン賞	ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター	ネオレストDH（2015）

2018	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	ネオレストNX（2017）
	レッドドット・デザイン賞	ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター	ネオレストNX（2017）
	電波功績賞 電波産業会会長賞	一般社団法人電波産業会	便座用マイクロ波センサの実用化（2017）
	GREEN GOOD DESIGN AWARDS	シカゴ・アテナイオン：建築デザインミュージアム他	「きれい除菌水」搭載ウォシュレット
	ゴールドセレクション賞	公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会	ネオレストNX（2017）
2019	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	ネオレストAH/RH（2017） WASHLET RX*
2020	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	WASHLET RW/SW* WASHLET SX*
	建築設備技術遺産	一般社団法人建築設備技術者協会	ネオレストEX（1993）
	レッドドット・デザイン賞	ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター	ネオレストDH（2017） 瞬間式ウォシュレット*
2021	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	WASHLET G5*
	レッドドット・デザイン賞	ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター	WASHLET G5*
2022	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	ネオレストLS/AS
	レッドドット・デザイン賞	ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター	ネオレストLS/RS
2023	iFデザイン賞	インターナショナル・フォーラム・デザイン	ネオレスト WX*
	レッドドット・デザイン賞	ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター	ネオレスト WX*
	GREEN GOOD DESIGN AWARDS	シカゴ・アテナイオン建築・デザイン博物館/ヨーロッパ建築アートデザイン都市研究センター	ネオレストNX/LS/AS/RS（2022）

評価機関名称は受賞した年度のものです。

ご参考：世界に広がるウォシュレット

世界中のお客様に快適で清潔なトイレ空間を提供する、という想いから TOTO 海外拠点ではウォシュレットの体験の場として販売店をはじめ、多くのお客様が利用する著名な施設、特に宿泊施設への納入を進めています。採用事例については TOTO グローバルサイト※3 でもご紹介しています。

■欧州ーホテル プラザ アテネ パリ

「ネオレストWX2」を採用（一部客室）

■米州ーパーク ハイアット シカゴ

ウォシュレット一体形便器「G450」を採用（一部客室）

※3： TOTOグローバルサイト内 グローバルリファレンス（Global Reference）ページで過去から最新採用事例までご紹介しています
https://www.toto.com/project/

共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

きれいと快適・健康

環境

人とのつながり

「社会的価値・環境価値」と「経済価値」を同時に実現する共通価値創造戦略 TOTO WILL2030 では、「きれいと快適・健康」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」としてサステナビリティ経営を強化し、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」にも貢献していきます。

https://jp.toto.com/company/profile/philosophy/managementplan